

地下水により一層の愛情を

日さく

創業110周年ロゴ

今年4月に創業110

周年を迎える、さく井工

事などを手がける日さく(本社：さいたま市、若林直樹・代表取締役社長)は、創業110周年

110th ANNIVERSARY

ロゴマークを制作した。右上がりになった110の数字は、創業150年、200年に向けて発展し続ける同社を象徴したものの。また、流線型のデザインにすることで、同社が手がける井戸をはじめとするインフラが、世界中の人々に行きわたる様子を表現した。

6つの候補の中から、パートタイマーや海外からの技能実習生、非常勤社員を含む全役員・従業員の投票で決定した。ロゴマーク制作にあたって若林社長は「弊社は創業以来地下水に携わってきました。特に、近年はSDGsのゴール6『安全な水とトイレを世界中に』を意識し、海外の人々

の安全な水の供給に注力してきました。また、私たちは地下水に育てられたといっても過言ではなく、今後も地下水により一層の愛情をもって接し、地下水の適正な利用を通して恩返しをしていきます。さらに、今後の事業展開には社員一人ひとりの思考能力や利他の心の向上が重要であると考え、人材育成を図っていきます」とコメントしている。

水 道 産 業 新 聞

2021年(令和3年) 3月15日(月曜日)